

2025/07/20(日)

天狗原山(頸城山塊)

メンバー:L 辻 (記録)、有賀、森田

前日に乙見山峠(県境)まで開通した林道。連休の中日なので駐車場の心配があったが、先行車4台でセーフ。

登山道は最初からジグザグつづら折の急登。何度もアップダウンを繰り返す。真夏日のブナ立て尾根はサウナ状態。全身汗だく。せめてもの救いは樹林帯で日差しがさえぎられていたこと。

【コースタイム】 晴⇒曇り⇒晴 夏日

06:45 金山登山口～

07:50 水場～～

09:50 ピーク 1949～

11:00 天狗原山 大休憩 11:45 出～

12:40 ピーク 1949～

13:50 水場～

14:30 金山登山口



◀シラネアオイ

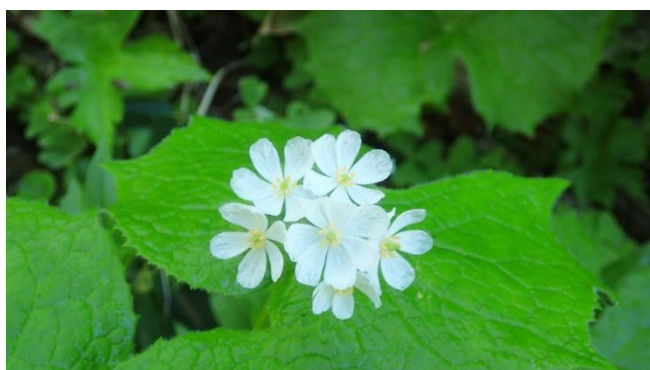
ミズバショウ▶



キヌガサソウ▶
大群生



▼サンカヨウ



水場である泥濘の湿地帯にはシラネアオイ、水芭蕉が咲いていて、サンカヨウ、エンレイソウは大群生。その先の崩落箇所、ザレた急斜面にはつかまる木もない。お助けロープはありがたいがいかんせん短い。設置した当初より崩落箇所が広がったと思われる。四つん這い状態で登る。

アップダウンの先は笹払いが十分でなく足元が見えず歩きにくい個所もあり。
話に聞いていた通り、お花が次から次と出てきて、なかなか前に進めない。
ママナコ、ツリガネニンジン、ダンナイフウロウ、クガイソウ、アカモノ、ハクサンチドリ、シナノナデシコ、
カワラナデシコ、マイズルソウ、ホタルブクロ・イチヤクソウ等々。



焼山・火打山



▲マイズルソウ



▲カワラナデシコ



▲シナノナデシコ

天狗原山直下のお花畑はシナノキンバイ、チングルマ、ハクサンコザクラ、ミヤマキンボウゲ、
ツガザクラが一面に群生しており圧巻だった。

▼シナノキンバイ



▼ミヤマキンボウゲ





▲ハクサンコザクラ



▲アオノツガザクラ群生

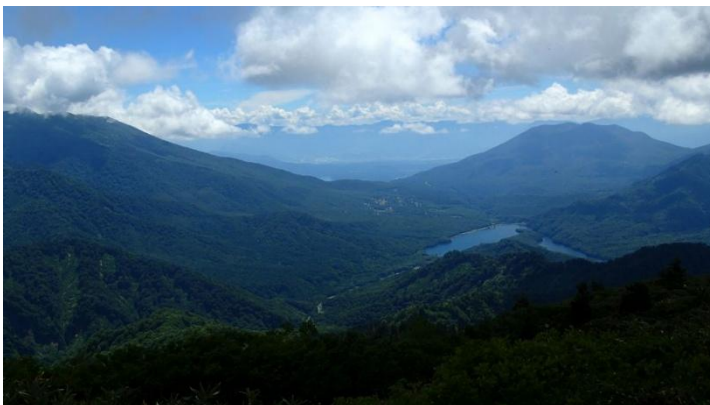


▲ハクサンコザクラ大群生



▲ハクサンチドリ

▼焼山・火打岳・野尻湖



焼山・火打山・笹ヶ峰ダムの乙見湖



▲チングルマ

天狗原山に予定より早く到着したので、金山まで行く途中のお花畑や池塘巡行こうかとも思ったが、急にガスってきて、焼山山頂が雲の中に。登山道の先にはかなり大きな雪田があり、手ごわそうであった。午後、天気崩れ予報もあったため、金山は断念。大休憩をとり下山へと向かう。

下りの崩落地点は登りより手ごわい。ズルズルで四つん這い状態のままかなり慎重に下りた。
今回、お花の先生の福田さんがいなかったため、私のつたない知識ではお花の鑑別があやしく、特定できない花数多し。一番来たかった福田さんが足親指負傷で参加できなかったことが本当に残念でした。



▲金山方面はガスで霞んでる



▲ホタルブクロ

金山まで行かれず残念ではあったが、30～50種類近くの高山植物が見られて大満足の1日だった。それにしてもなんてハードな激登り、激下りのタフな山だろう。

下山時の駐車場は大方の車が朝のまま。皆、金山までか焼山、雨飾山までの縦走か？

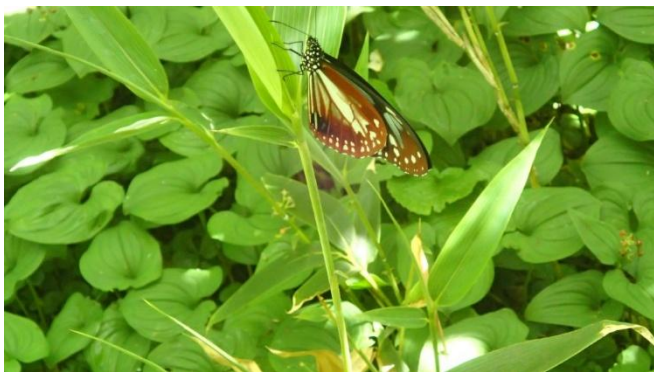
帰路、有名なジェラート屋さんで美味しいジェラートを食べ、帰路に就いた。

▼ゴゼンタチバナ

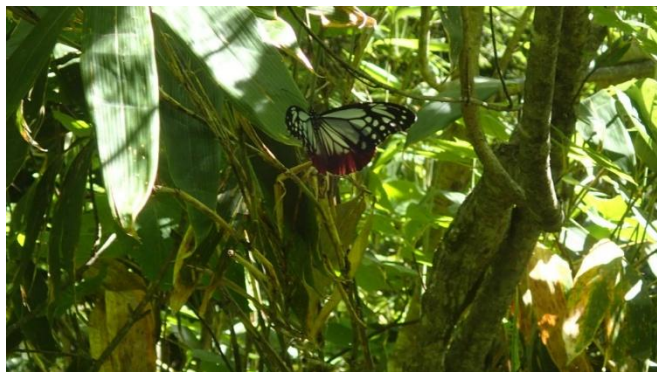


▼エンレイソウ





▲アサギマダラ



▲コオニユリ



▲ツマトリソウ



▲ミツバオーレン